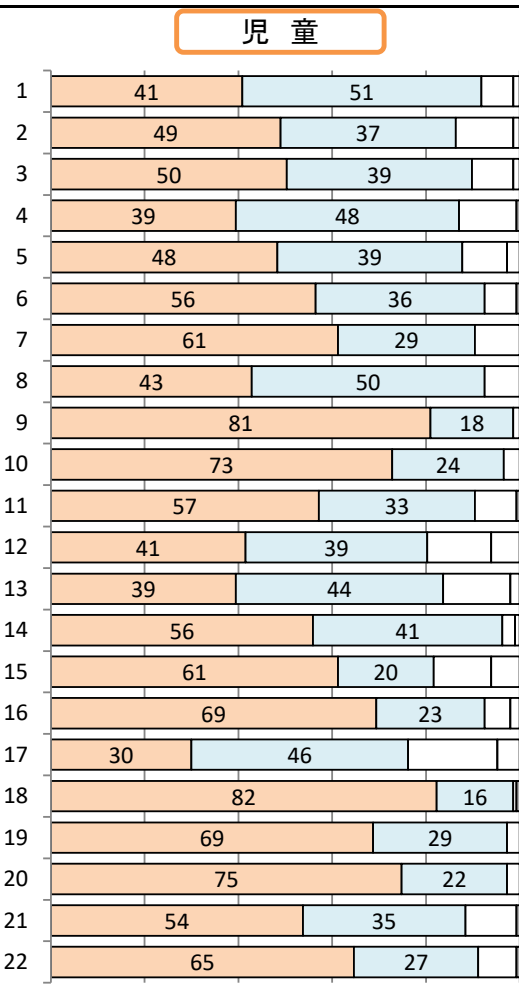


# 【御所東小学校】令和7年度前期学校評価アンケート結果

○目指す子ども像(京都御池中学ブロック小中一貫教育)『夢とあこがれをもち、自ら未来を切り拓き、よりよい社会をそうぞうしていく児童・生徒』 つけたい資質・能力『生きて 働く 読解力』

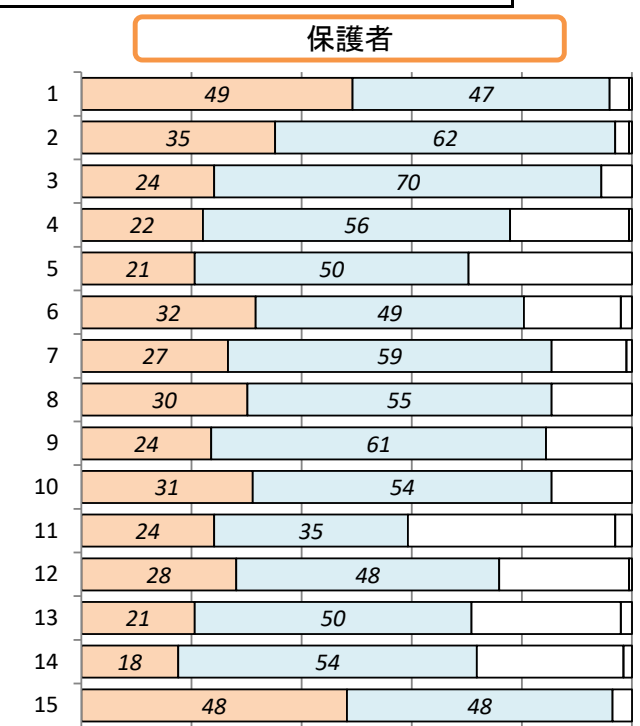
○御所東小学校めざす子ども像 『笑顔 夢 ひらめきいっぱい 御所東』 (確かな学力を育む教育) 自立:探究する子、(豊かな人間性・体力を育む教育) 協働:やさしく たくましい子

確かな学力	①	授業のめあてや学習課題は、自分の生活に関係があると考えながら学習することができていますか。
	②	授業のめあてや学習課題について考える授業は楽しいですか。
	③	自分の考えをもって、話し合いをすることができていますか。
	④	相手に伝えるように、文章を書くことができていますか。
	⑤	自分なりに工夫して家庭学習をすることができていますか。
	⑥	総合的な学習の時間では、自分の考えを深めたり広げたりすることができていますか。
豊かな心・健やかな体	⑦	自分から進んであいさつすることができていますか。
	⑧	学校やクラスのやくそく・きまりや時間を守ることができていますか。
	⑨	友だちや仲間を大切にしていますか。
	⑩	学校のものや自分のもちものを大切にしていますか。
	⑪	自分のことを、自分でしたり、自分で決めたりすることができていますか。
	⑫	自分の良いところを見つけていますか。
	⑬	クラスでいじめが起こらないように考えて行動することができていますか。
	⑭	友だちの話をよく聞いて、お互いをみとめ合いながら学習していますか。
	⑮	休み時間や放課後に、運動場や体育館で体を動かして遊んでいますか。
	⑯	運動遊び(体を動かす遊び)は好きですか。
	⑰	早寝・早起きはできていますか。
	⑱	給食は残さず食べていますか。
	⑲	安全な生活について考えながら、登下校したり、学校生活をすごしたりすることができていますか。
	地域との連携	⑳
㉑		見守り活動の人や地域の人にも、自分からあいさつすることができていますか。
㉒		となりのクラスの先生とも、学習したり相談したりすることができていますか。

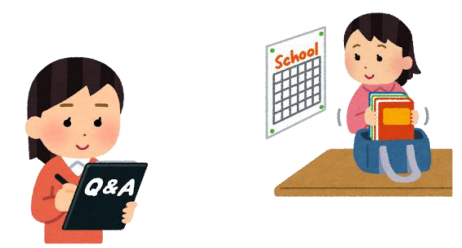


よく出来ている 大体出来ている あま出来ていない 出来ていない

①	子どもたちは、学校での学習を楽しんでいる。
②	子どもたちは、学校で、先生や友達の話の聞いている。
③	学校での学習が、子どもたちの生活の中で活用されている。
④	家庭では、子どもたちと学校での学習内容についての話をしている。
⑤	家庭では、子どもたちに学習習慣がつくように、学習時間を決めたり、集中して学習にむかう環境を整えたりするなど工夫している。
⑥	子どもたちは、家庭や地域で、自分から進んであいさつをしている。
⑦	子どもたちは、やくそくやきまり、時間を守っている。
⑧	子どもたちは、学校の物や人の物、自分の物を大切にしている。
⑨	子どもたちは、自分のことは自分でしたり、自分で決めたりしている。
⑩	子どもたちのよいところについて、家庭で話している。
⑪	家庭では、子どもたちと一緒に、外で体を動かすなどの運動遊びをしている。
⑫	家庭では、子どもたちが早寝早起きができるよう働きかけている。
⑬	交通安全や災害について、家庭で話し合っている。
⑭	SNSやスマートフォンなどの使い方やマナーについて話し合い、家庭での約束を決めている。
⑮	学校では、担任だけでなく複数の立場の教職員が子どもたちと関わっている。(チーム担任制)



よく出来ている 大体出来ている あま出来ていない 出来ていない



## 「確かな学力」(アンケート番号①～⑥)

・今回のアンケート結果や、全国学力・学習状況調査の結果から、学力向上に向けて、以下のことに重点を置いて取組を進めたいと考えています。

<1> 基礎的・基本的な知識・技能の定着

☆子どもたちは、①から⑥のどの質問に対しても85%以上が「よくできる」または「大体出来ている」と、肯定的な回答をしています。多くの子どもたちが日々の学びが充実したものと感じていることがうかがえます。日々の学習で基礎的・基本的な知識・技能を身に付けることと、生活科・総合的な学習の時間で探究的に学びを進めていくこと、それら両輪をバランスよく回すことで、真っ直ぐ進む(成長する)イメージを持っていきたいと考えています。自分自身の伸長を子どもたち自身が実感できるよう、今後も研鑽を続けていきます。

<2> 話し合う活動

☆質問項目③について、話し合うことに対する子どもたちの回答を見ると、学校全体として満足できる数値と言えます。日ごろの授業でも、子どもたちは仲間と意欲的に話し合う姿が見られます。

この質問では「自分の考えを持つ」ことが前半に来ていますが、話し合いの場面では相手の思いや考えを聞き、自分の思いや考えと比べながら、相手とすり合わせていくこととなります。そのために、まずは自分の考えをしっかりと、という意図もあると考えます。

授業の中ではしっかりと意見や考えがもてるように、授業改善に取り組み、子どもたちの力を伸ばしていけるようにしたいと思います。

<3> 学びの活用

☆保護者の質問項目③では、子どもたち学んだことを実生活で活用している様子を受け止めていただいていることがわかります。学校教育活動も、テストの点数を高めることを目指すのではなく、「生きて働く」力を目指しています。周りの大人も、積極的に学習の様子を話題に上げることで、子どもたち

## 「豊かな心・健やかな体」(アンケート番号⑦～⑱)

・今回のアンケート結果や、夏休み明けに実施した「生活リズムしらべ」を活用した基本的生活習慣の振り返りから、以下のことに重点を置いて取組を進めたいと考えています。

<1> 豊かな心の育成

☆「自分の良いところを見つけていますか」については80%と肯定的な意見が多いですが、笑顔ノートなどの取組を地道に続けることで、しっかりと良さを伝え、自校肯定感、自己有用感に繋げていきたいと思ひます。

子どもたちの質問項目⑱について、「よく出来ている」「大体出来ている」と回答した子どもの割合が80%を占めています。日ごろ友だちとの良好な関係がうかがえますが、「行動する」ことを難しいとらえているのかもしれませんが。

学校では、いじめアンケートを定期的に行ったり、日々、子どもたちを複数の教職員で関わったりして、子どもたちの変化をつかめるよう努めています。保護者や地域の皆様とも、学校外での関わりの中で気づいた子どもたちの変化や良さを共有していけると心強く感じます。

<2> 基本的生活習慣の確立

☆質問項目⑰について、「よく出来ている」「大体出来ている」と回答した子どもの割合が唯一、70%台となり、課題となっています。基本的生活習慣の確立は、子どもたちの望ましい成長に不可欠なものです。正しい生活リズムを確立する大切さを学校でしっかりと説明していこうと思ひます。ご家庭でも子どもたちへのお声掛け等を今後もよろしくお願ひいたします。

<3> 給食に対する意識の向上

☆質問項目⑱では、「よく出来ている」「大体出来ている」と回答した子どもの割合が98%を超えています。健康な体をつくる土台となる食に関して、肯定的にとらえることができていることはとても心強いです。ご家庭でも話題にしていいただければと思ひます。

## 「学校・家庭・地域との連携」(アンケート番号⑲～⑳)

・これまで、学校・家庭・地域の連携を図り、「コミュニティスクール」として全市の中でもリードする存在かと思ひます。今後とも、ご理解ご協力の程よろしくお願ひいたします。

<1> 開かれた学校づくり

☆質問項目⑲では、総合などで多くの方々にご協力をいただいております。それを楽しんでいる様子が見えがえします。御所東小学校は校区内に、教材になるような資源がたくさんあります。また、たくさんの方が学校の教育活動に快く協力してくださり、総合的な学習の時間を充実したものにしてくれています。学校運営協議会でも、このような地域の中で子どもたちが育つ環境を育てるよう、「子どもたちファースト」な意見を出していたださっていると感じます。

<2> 子どものよいところを見つけ、ほめること

☆質問項目⑲では、「よく出来ている」「大体出来ている」を回答した子どもの割合が73%となりました。ただ、低学年だけ見ると85%が肯定的な意見です。学年による違いは、発達段階での差が大きく、客観視、他者との比較ができるほど、よいところを認めにくくなると感じます。それでも周りの大人がしっかりと見守り、しっかりと良さを認めていきたいと考えています。保護者の方には笑顔ノートのコメントなどでご協力をいただいております。また、地域の方々にも見守り隊の活動など、地域での声かけをしていたださっています。そういった安心感の中で、子どもたちが自分を見つめていけるようになりたく思ひます。

<3> チーム担任制の活用

☆質問項目⑲、保護者質問項目⑮では、チーム担任制を活かした教職員と子どもたちの関わりについて聞きました。複数の教職員と関わることで、子どもたちの変化、サイン気づくことができ、早く対応ができたり、子どもたちが困ったときに相談できる窓口が増えより安心して学校生活を送ったりすることが出来ます。子どもたちの回答は92%、保護者も98%と、高い結果が出ていますが、さらに高めていけるよ、努めたいと思ひます。